

『Gap フラッグシップ原宿』

JR 原宿駅前に新たなフラッグシップストアをオープン

ギャップジャパン株式会社(代表取締役社長:ジョン・アーマティンガー <http://gap.co.jp> <http://mobile.gap.co.jp>)は、Gapブランドの新たな旗艦店「Gap フラッグシップ原宿」を、JR原宿駅前に11月7日(土)にオープン致します。

1969年、アメリカ／サンフランシスコで創業以来、“洗練されたアメリカンカジュアルブランド”として世界中にファンを持つ“Gap”は今年で40周年。そんなアニバーサリイヤーである今年、日本のトレンド発信地である原宿に、Gapブランドのアイコンである旗艦店が新たに加わります。

「Gap フラッグシップ原宿」は、デザイナー“パトリック・ロビンソン”的加入により、さらに洗練性を増したブランドの世界観を表現、ブランドのテーマである「Effortless Cool(さり気ない格好良さ)」をキーワードにしたモダンで魅力的なプレゼンテーションで、まるで自分の部屋のような居心地の良い落ち着いた空間にレイアウトされています。商品展開も、アダルトブランドである“Gap”的ほか、キッズブランドの“GapKids”、ベビーブランドの“babyGap”、そして今秋初上陸となる、ラウンジウェアやアンダーウェアをもつ“GapBody”を含めたフルラインナップで展開します。

この「Gap フラッグシップ原宿」オープンを記念して、ペアジーンズプレゼントキャンペーンや、世界的デザイナー Stella McCartney (ステラ・マッカートニー)と“GapKids” “babyGap”とのコラボレート・コレクションの先行発売、アクセサリーデザイナー Pierre Hardy (ピエール・アルディ)とのコラボレート・シューズ・コレクション“Gap x Pierre Hardy”的限定発売や、ストア限定の特別商品を発売致します。

「自分らしさ」をゆったりと楽しく発見できる空間としてのストア創りをコンセプトに、他では得る事の出来ない上質なショッピング体験と、トレンド感ある洗練されたアメリカンカジュアルを提供する「Gap フラッグシップ原宿」は、Gapブランドの「今」を発信します。

詳しくはGapジャパンホームページ(gap.co.jp)またはGapモバイルサイト(mobile.gap.co.jp)をご覧下さい。

本件に関するお問い合わせ

ギャップジャパン株式会社 ブランドクリエイティブ部

加藤 俊祐 / 佐久間 義高

e-mail: Japan_Gap_Public_Relations@gap.com

STORE INFORMATION

「Gap フラッグシップ原宿」

所在地: 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1丁目14番27号

営業時間: 10:00 ~21:00

電話番号: 03-5786-9200 (Gap) / 9201 (Gapkids&babyGap)

商品構成: Gap , GapKids , babyGap , GapBody 商品

賃貸面積: 1,924 m²



<ストアイメージ>

ギャップストアについて

世代や家族構成などの枠を越え、どなたでも楽しくゆったりと“自分らしさ”を見つけることができるストア創りをコンセプトに、クオリティの高いブランドストアとして展開する「ギャップストア」。

1995年に日本で初出店したギャップストアの店舗数は、東京、大阪、名古屋、神戸、福岡など主要都市を含む全国で118を数えます(2009年10月現在)。

詳しくはギャップウェブサイト(gapinc.com)またはギャップジャパンウェブサイト(gap.co.jp)をご覧下さい。